



各 位

2026年3月10日
オー・エス・オー株式会社
代表取締役 大前 博行

FC 町田ゼルビアの元選手、前社長らが放課後等デイサービス開設 発達に特性があり、支援が必要としているお子様を対象にサッカー療育、将来はサポートの幅を拡げ、就労支援も

FC 町田ゼルビアの元選手で日本サッカー協会公認 A 級ジェネラルライセンスを持つ大前博行氏とシー・エイチ・シー・システム株式会社（以下 CHC システム、所在地：東京都町田市中町 1-25-9、代表取締役社長：渋谷俊彦）、サッカー J2 ジュビロ磐田の運営会社である株式会社ジュビロの大友健寿代表取締役社長は共同出資でオー・エス・オー株式会社（以下 OSO、所在地：町田市大蔵町 3061、ビラージュオオクラ 105、代表取締役：大前博行）を設立、4月に「児童発達支援／放課後等デイサービス RONDO 町田」を開設します。主に発達に特性があり、支援を必要としているお子様を対象に、サッカー療育やグループワークなどを通じて創造力・コミュニケーション力、自己肯定感を育むのが狙いです。

出資者らは幼い頃から、大前と大友はサッカーに、渋谷はテニスに打ち込んできました。スポーツを通して、積み重ねの大切さ、仲間がいることの喜び、そして自ら考え行動する必要性を学んできました。スポーツが人生に与えてくれるものはとても大きく、こうした経験を子どもたちに還元したいと考えています。

またサッカーはボール 1 つで楽しむことができ、ただ体を動かすだけではなく、相手との駆け引き、瞬時のひらめき、仲間との連携が求められます。子どもたちはプレーの中で主体的に判断を繰り返しながら、心・頭・身体をバランスよく成長させていくことができます。

これまで培ってきた経験と知識を生かしながら、発達に特性のある子どもたち一人ひとりに寄り添い、成長のきっかけとなる「プラス」を届けていきます。スポーツの力で、子どもたちの可能性を広げる。それが私たちの想いです。

町田市が発行する福祉サービスの通所受給者証があり、世帯収入が約 890 万円以内なら月 4600 円で利用できます。OSO は 1 口 20 万円でサポーターを募り、地域ぐるみで子どもたちを応援していくとともに、将来はサポートの幅を拡げ、就労支援も行う考えです。

OSO の資本金は 1500 万円。大前氏が 43%、CHC システムが 40%をそれぞれ出資し、残る 17%を大友氏が個人の立場で出資しました。大友氏は 2026 年 1 月にジュビロ社長に就任したばかり。2018 年 10 月～22 年 12 月は FC 町田ゼルビアの運営会社である株式会社ゼルビアの代表取締役社長を務めており、町田市におけるサッカー療育の趣旨に賛同して出資者に加わりました。

「児童発達支援／放課後等デイサービス RONDO 町田」の営業時間は平日が午前 11 時 30 分～午後 5 時 30 分、土曜は午前 10 時～午後 5 時。一日あたり 10 人程度を受け入れます。自宅・学校まで安全に送迎し、雨天でも運動ができる人工芝の屋内スペースでサッカーを楽しみます。見学・体験は随時受け付けます。OSO の大前社長は「現代社会でさまざまな課題を抱えておられるお子さんや親御さんの力になりたい。子どもたちには、世界でたった一人の存在として、自分らしく成長していつてもらいたい」と話しています。

以上



(ご参考)

【オー・エス・オー株式会社の概要】

- ・資本金=1500万円
- ・事業内容=「児童発達支援／放課後等デイサービス RONDO 町田」の運営（2026年4月開設）
- ・所在地=東京都町田市大蔵町 3061、ビラージュオオクラ 105
- ・電話番号=042-816-2111
- ・URL= <https://www.oso-social.net/>

【本件の問い合わせ先】

オー・エス・オー株式会社

代表取締役 大前

電話=042-816-2111

E-mail= rondo.info@oso-social.net

以上